

公共交通を取り巻く現状

令和5年（2023年）7月6日

播磨町



播磨町マスコットキャラクター
「いせきくん」と「やよいちゃん」

1. 地勢

(1) 播磨町の位置

- 播磨町は、兵庫県南部の中央に位置し、神戸中心部から西側に直線距離で約30kmの臨海部にあり、南は瀬戸内海、東は明石市、西と北は加古川市にそれぞれ接している。
- JR土山駅と山陽電鉄播磨町駅の2駅があり、神戸から40分、姫路から30分の位置にある。
- 面積は9.13km²と兵庫県で最も小さい自治体である。

播磨町の位置

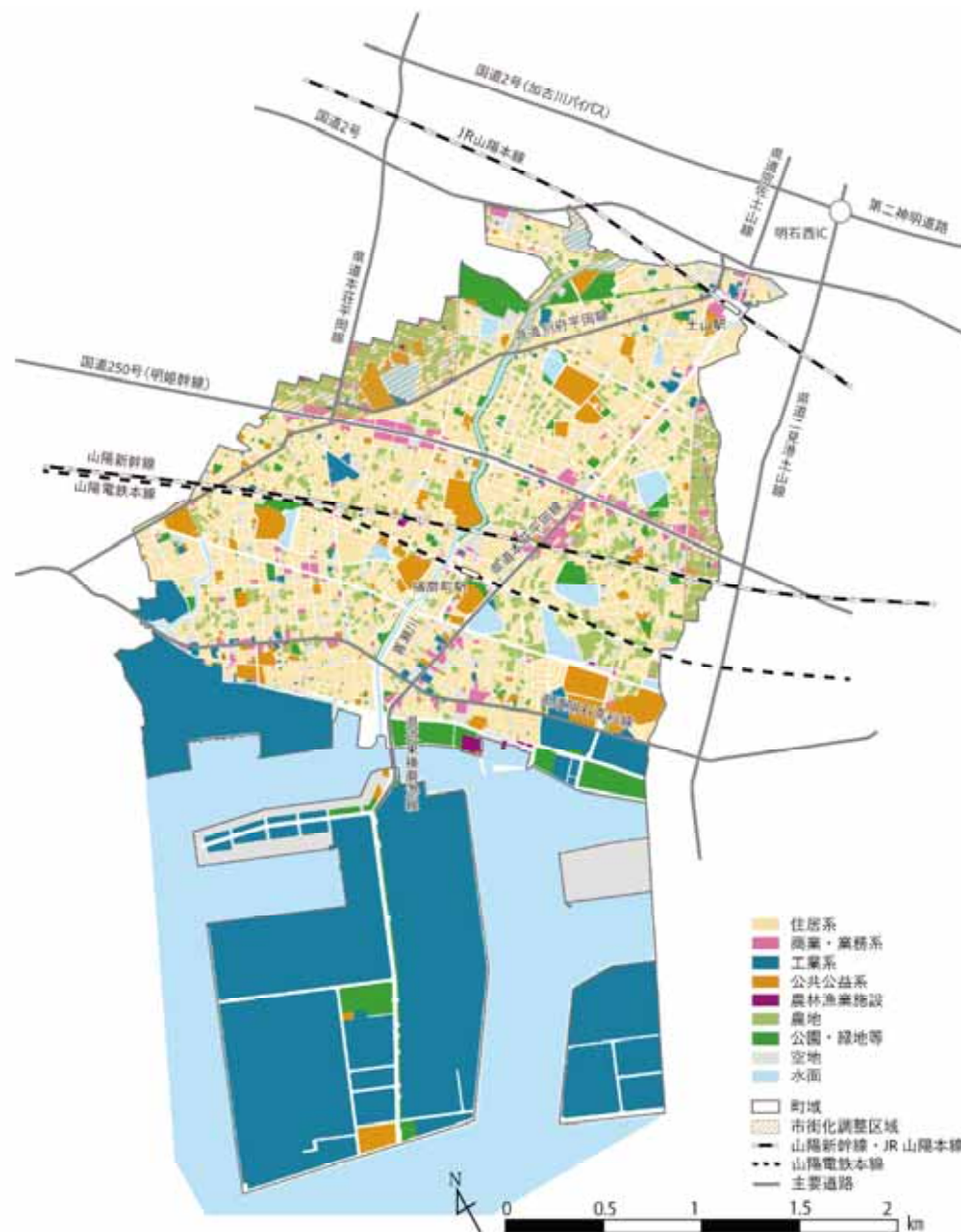


2. 土地利用状況

(1) 土地利用状況

- 町の北部、中部は住居系、埋め立て地を含む南部は工業系、駅周辺や幹線道路沿道の一部は商業系の土地利用となっている。
- 大規模な森林はないものの、公園・緑地、農地、河川、ため池、海辺といった個性的な自然環境が豊富にある。
- 臨海部には、播磨灘の埋め立てにより、新島および東新島の一部が形成されており、町域の3割を占めている。

土地利用現況（平成26年（2014年）時点）



出典：播磨町都市計画マスタープラン（令和4年（2022年）3月策定 播磨町）

2. 土地利用状況

(2) 公共施設の立地状況

- 役場周辺は、図書館・中央公民館・福祉会館が立地している。
- 南大中には、保健・福祉施設（健康いきいきセンター・デイサービスセンター・福祉しあわせセンター）が集積配置されている。
- 町内には、多くの公園施設や文化施設、スポーツ施設などの公共施設が配置されている。

播磨町役場



公共施設の立地状況



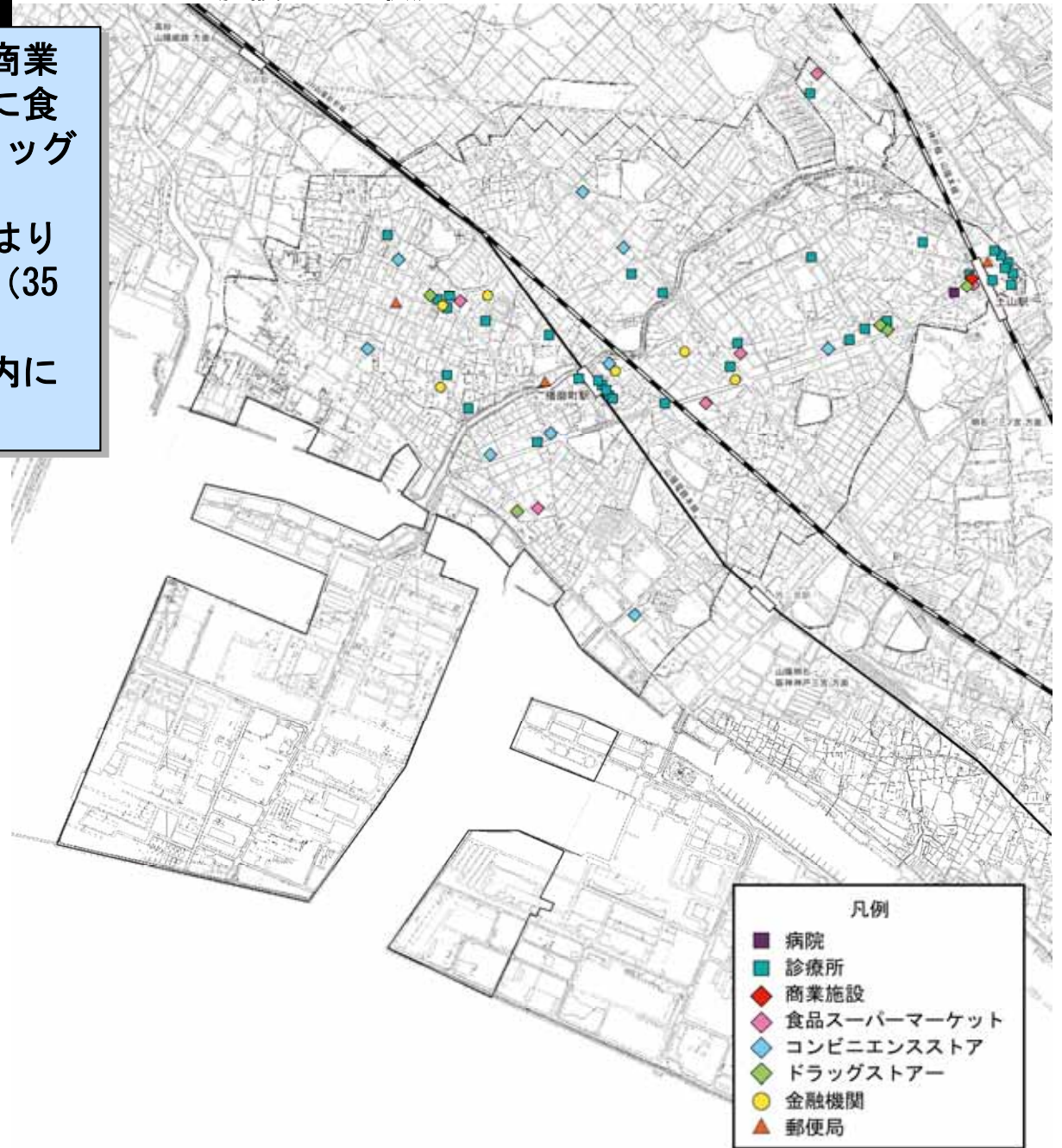
出典：播磨町公共施設等総合管理計画（個別計画）（令和3年（2021年度）3月 播磨町）

2. 土地利用状況

(3) 主な施設の立地状況

- 買い物施設は、JR土山駅南側に複合商業施設（BiVi土山）が立地し、町内各地に食品スーパーマーケット（6施設）やドラッグストア（5施設）が立地している
- 医療施設は、JR土山駅南側に病院（はりま病院）が立地し、町内各地に診療所（35施設）が立地している。
- 金融機関は6施設、郵便局は3施設が町内に立地している。

主な施設の立地状況



複合商業施設（BiVi土山）

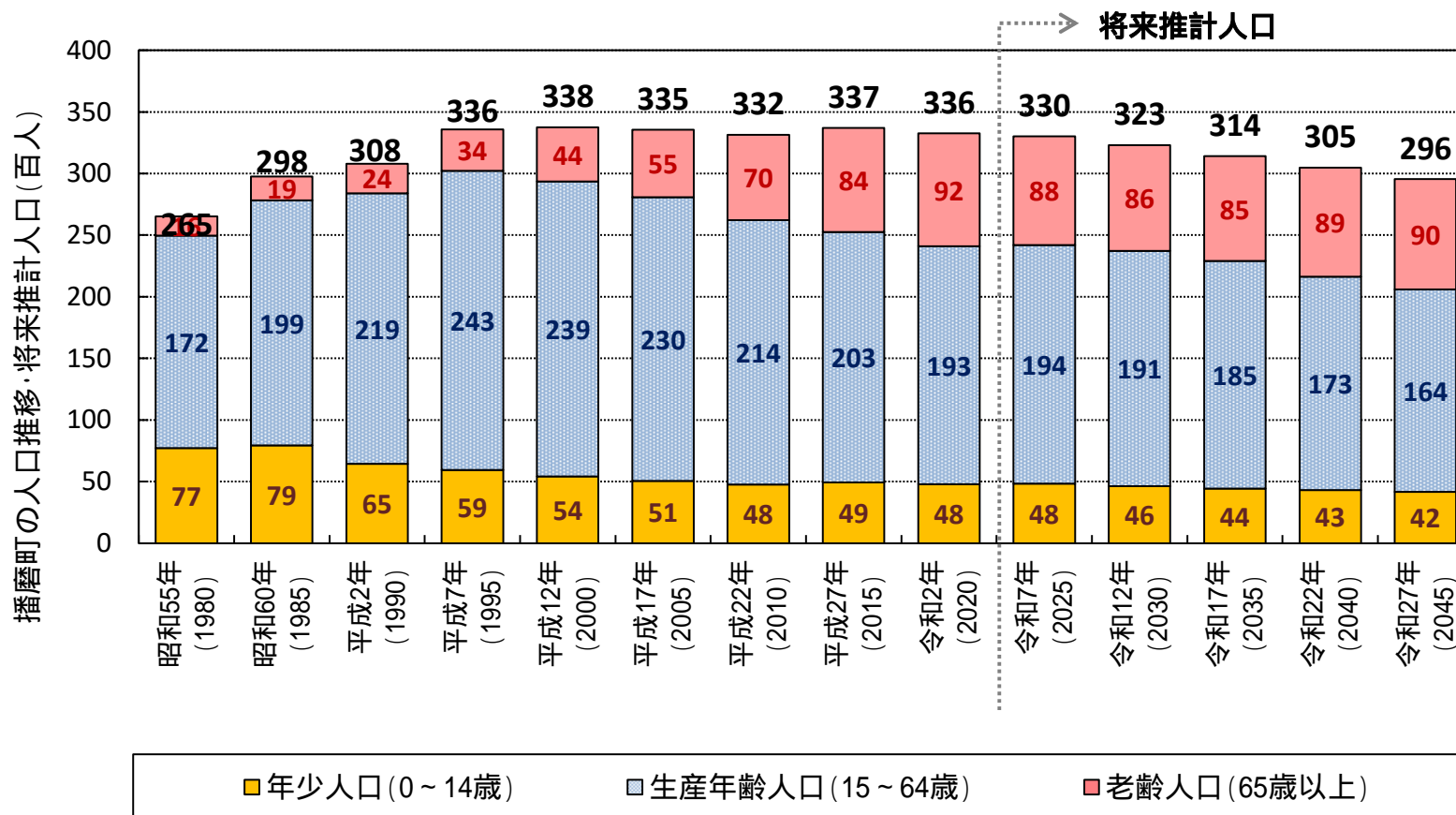


3. 人口

(1) 人口の推移

- 人口は、平成7年（1995年）以降ほぼ横ばいで、令和2年（2020年）では33,604人となっている。
- 今後も生産年齢人口（15～64歳）の減少とともに、人口が減少するものと予測され、将来はさらに高齢化が進行するものと予測されている。

年齢3区分別人口の推移と将来推計



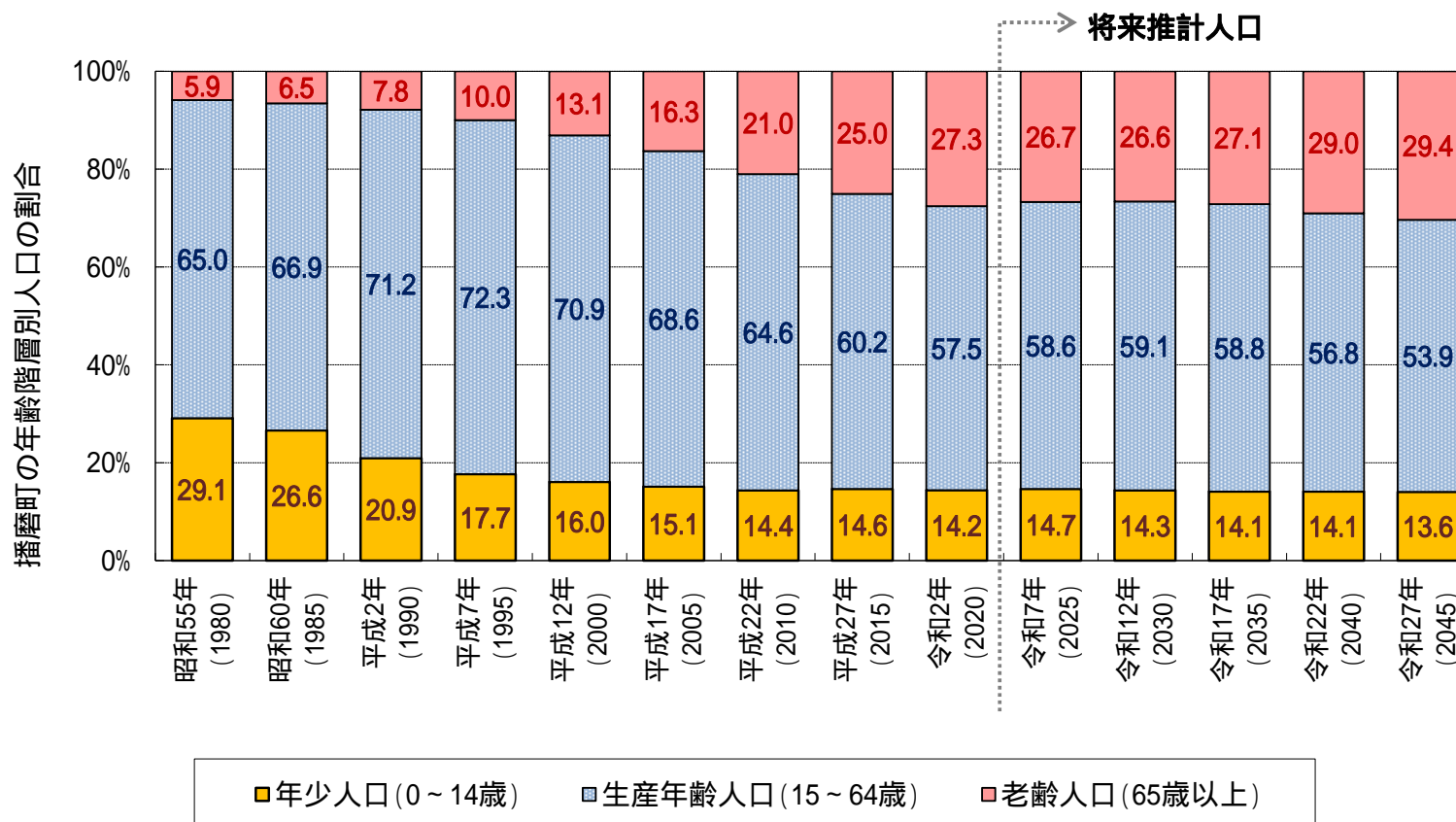
出典：国勢調査（昭和55年（1980年）～令和2年（2020年））、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計結果（平成30年（2018年）3月推計）（令和7年（2025年）以降が該当）

3. 人口

(2) 年齢階層別人口割合の推移

- 高齢化率（65歳以上人口割合）は増加傾向にあり、令和2年（2020年）時点で27.3%と、超高齢社会（高齢化率が21%以上）に突入している。
- 年少人口（0～14歳人口割合）は減少傾向にあり、令和2年（2020年）時点では14.2%である。今後も少子高齢化が進行するものと予測されている。

年齢3 区分別人口の推移と将来推計



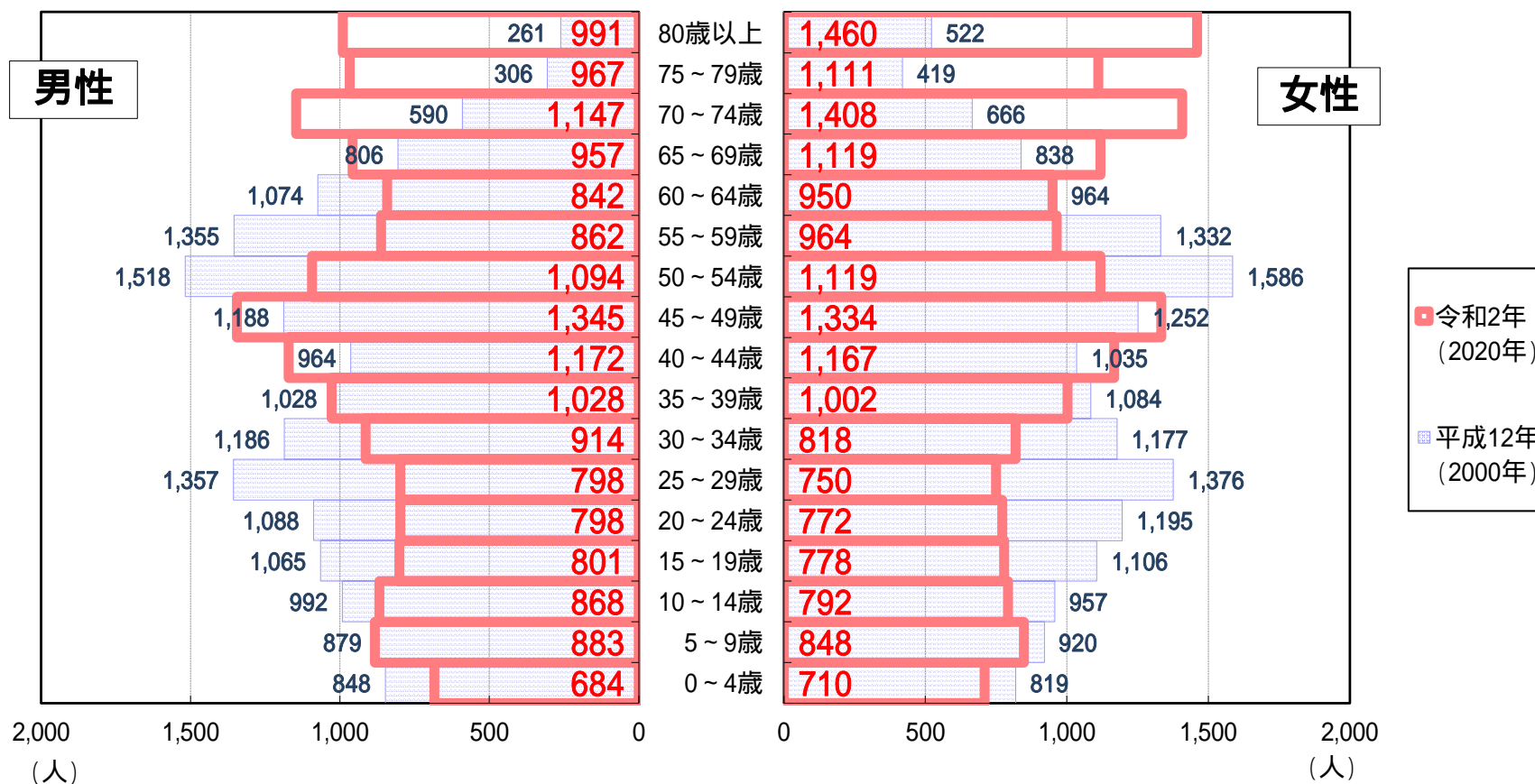
出典：国勢調査（昭和55年（1980年）～令和2年（2020年））、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計結果（平成30年（2018年）3月推計）（令和7年（2025年）以降が該当）

3. 人口

(3) 年齢階層別人口の推移

○ 人口ピラミッドによる年齢階層別比較を見ると、年少人口や生産年齢人口のうち、0歳から34歳及び50歳から59歳の人口が減少しており、65歳以上の人口が増加している。

人口ピラミッドによる年齢階層別比較

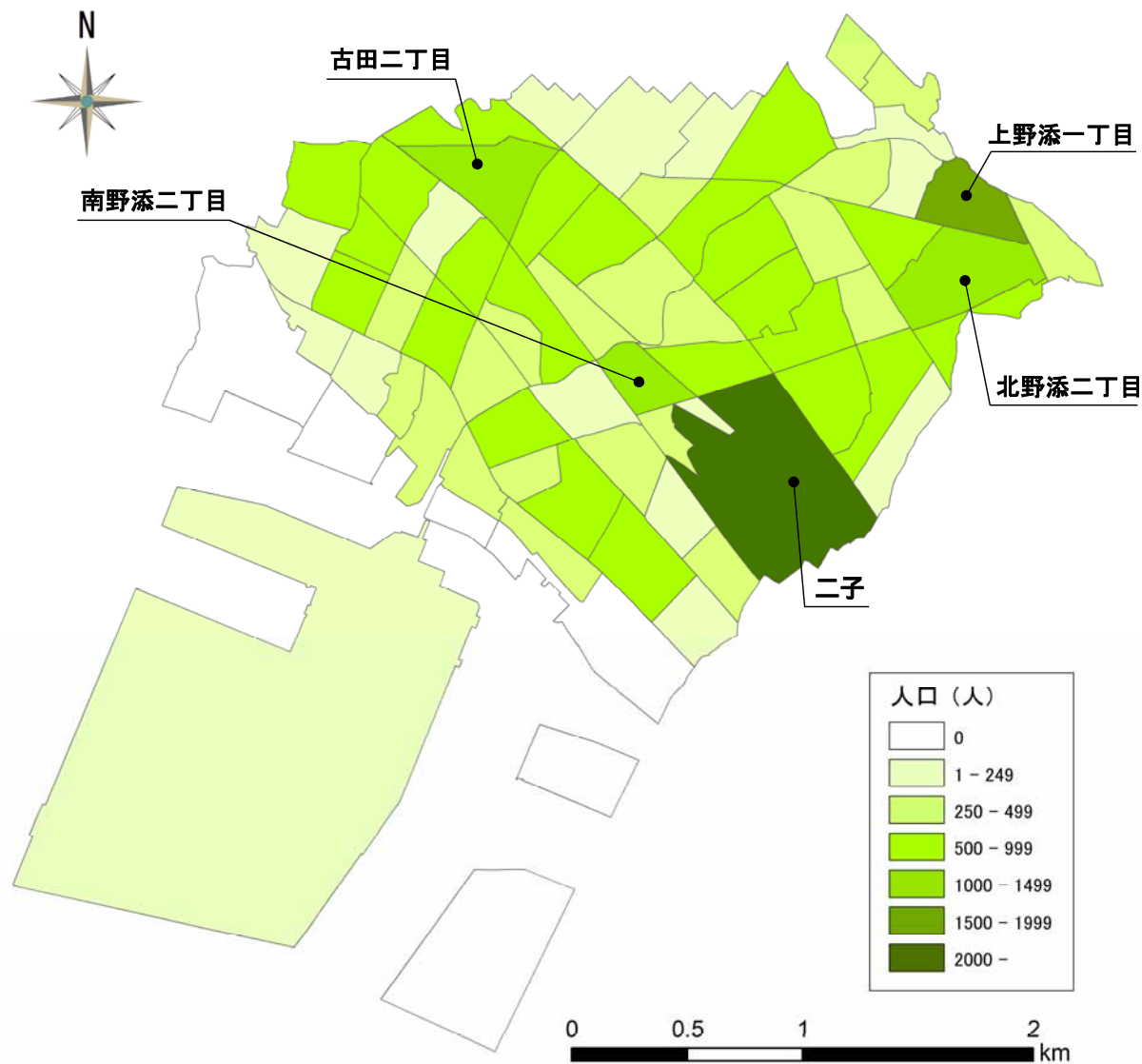


※各年10月1日現在
 出典：国勢調査（平成12年（2000年）、令和2年（2020年））

3. 人口

(4) 人口分布

- 町丁目別の人口を見ると、二子が2,023人と最も多く、次いで上野添一丁目が1,511人、北野添二丁目が1,481人、古田二丁目が1,126人、南野添二丁目が1,014人である。
- 500人以上の町丁目別の人口は、町内各地で見受けられる。

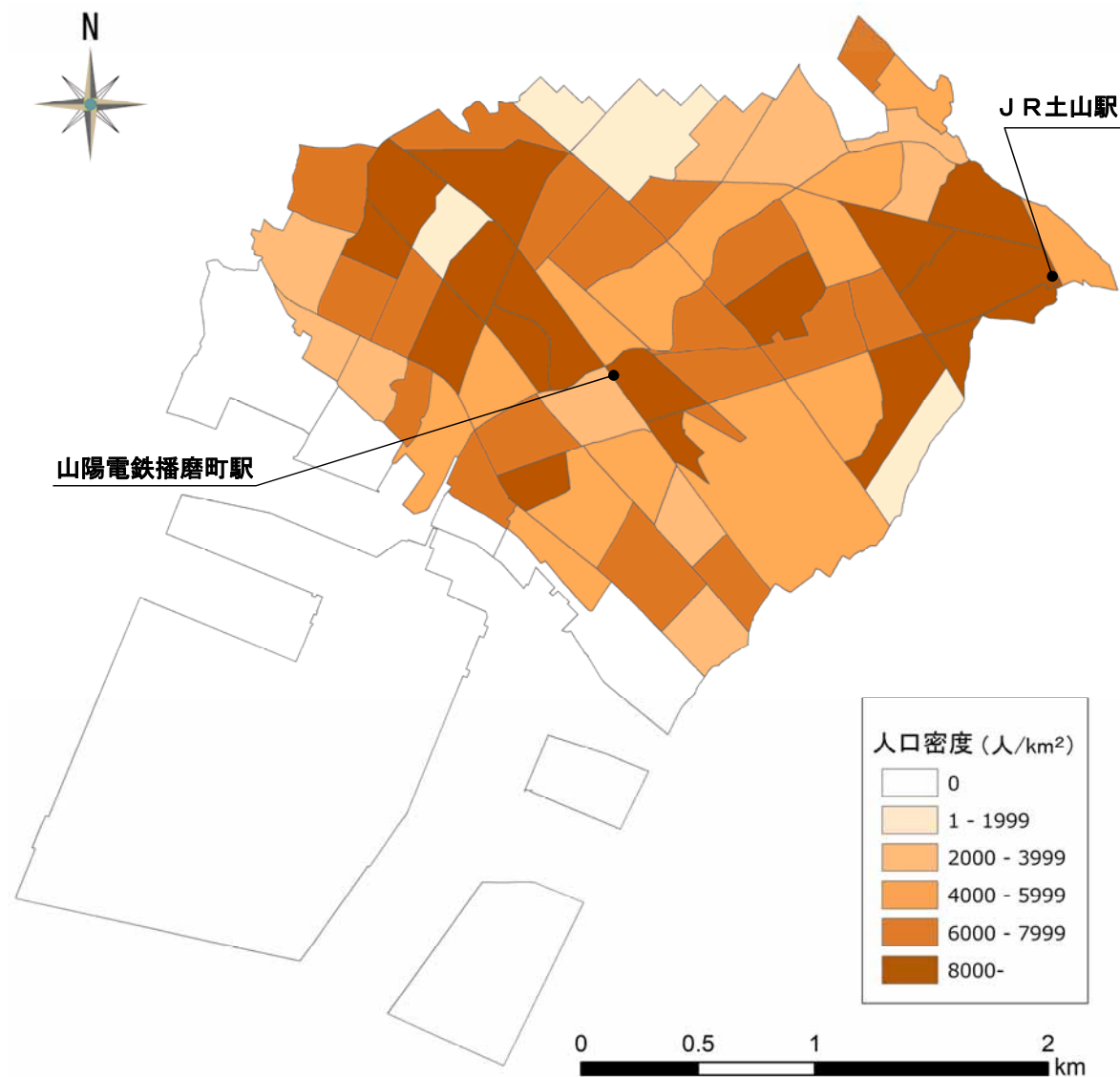


出典：国勢調査（令和2年（2020年））

3. 人口

(5) 人口密度

- 町丁目別の人口密度を見ると、北部地域の土山駅周辺の町丁目及び中部地域の山陽電鉄播磨町駅周辺や西側等において、人口密度が高い。

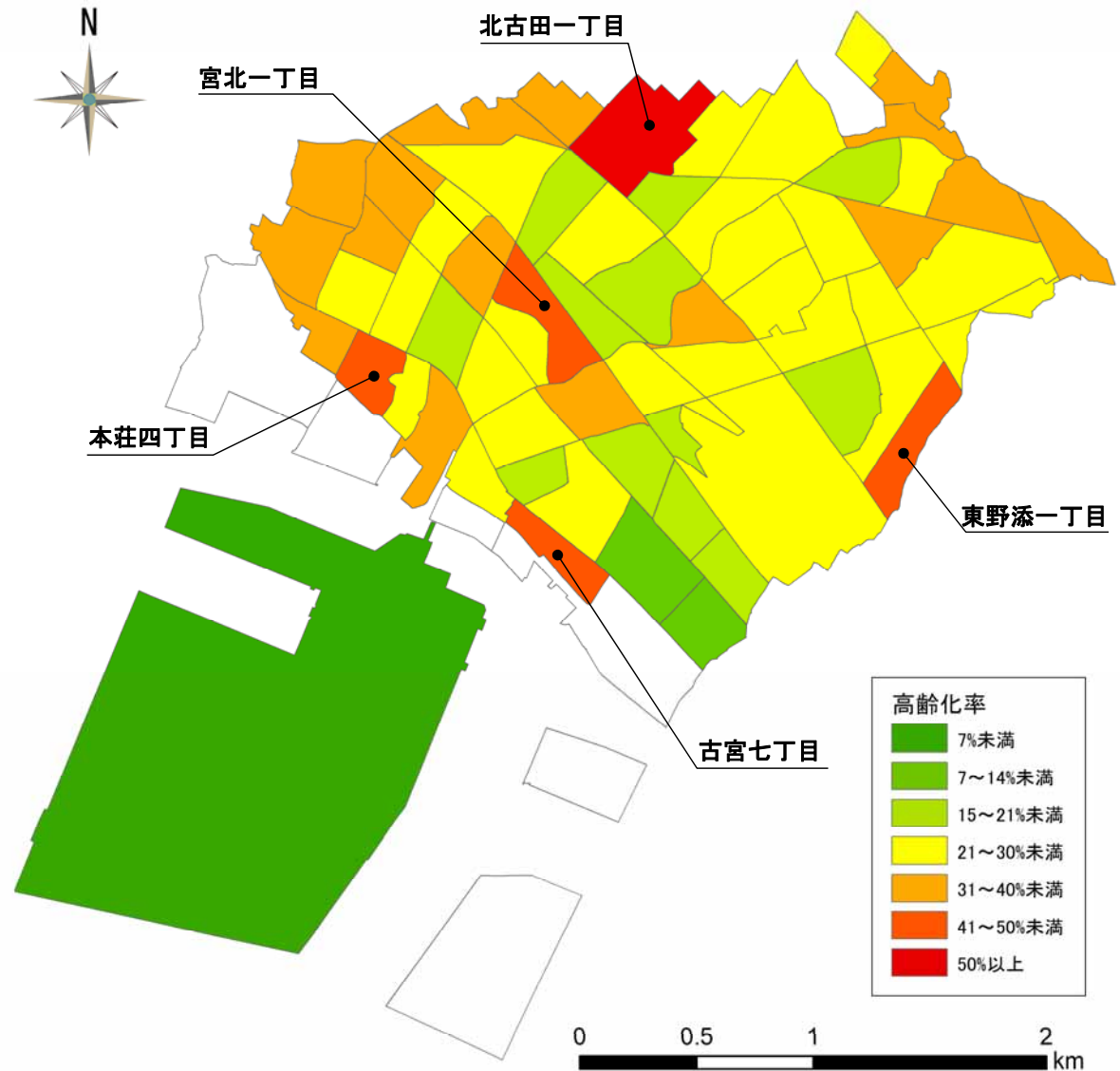


出典：国勢調査（令和2年（2020年））

3. 人口

(6) 高齢者割合

- 町丁目別の高齢者割合を見ると、40%を超過している町丁目が見受けられる。
- 北古田一丁目には約52.4%と最も高く、次いで宮北一丁目約45.4%、古宮七丁目約42.5%、本荘四丁目約42.2%、東野添一丁目約40.6%である。



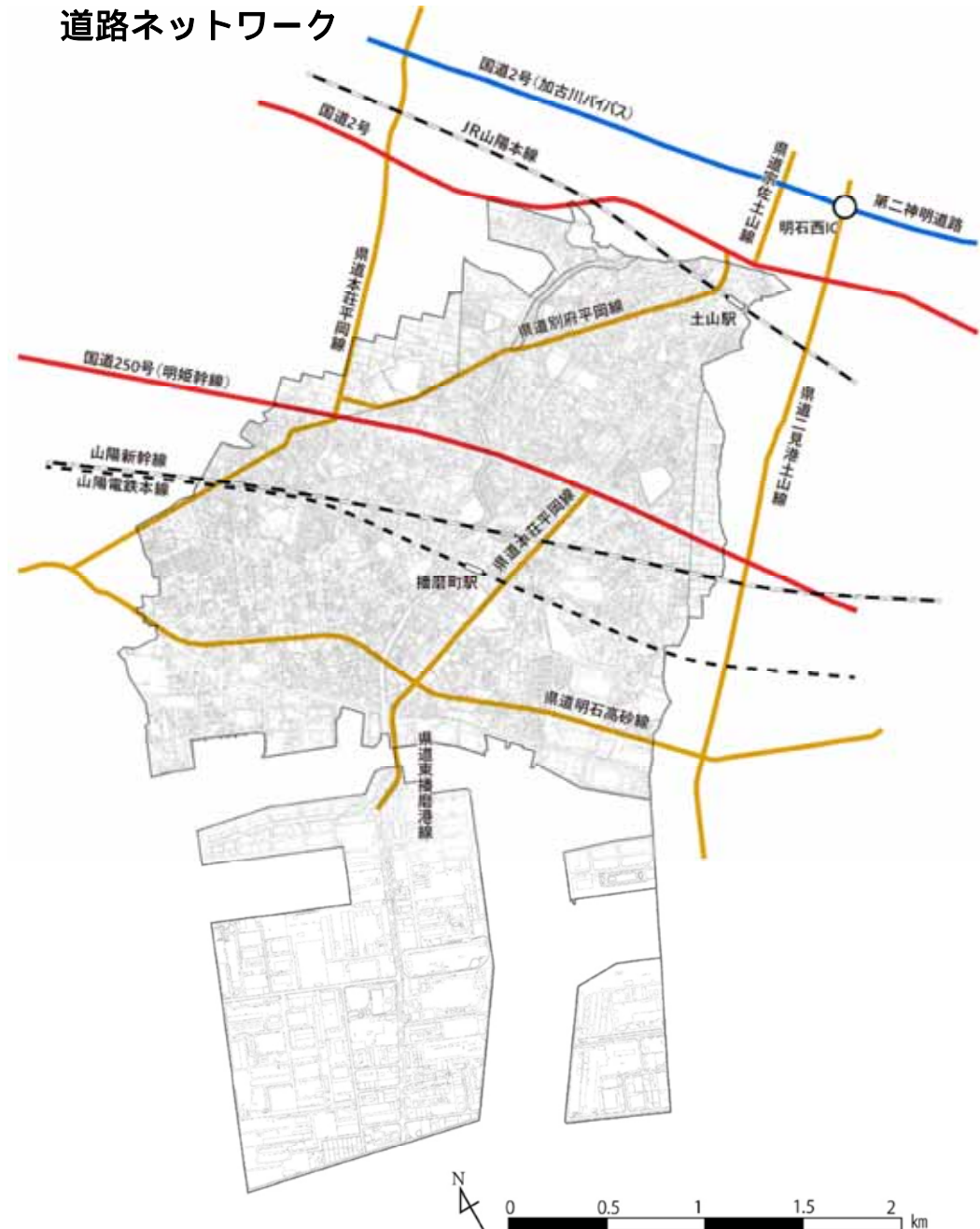
出典：国勢調査（令和2年（2020年））

4. まちづくり

(1) 道路ネットワーク

- 東西方向は、国道250号（明姫幹線）が町域中央を、県道明石高砂線（旧浜国道）が町域南部を通過しており、東は明石市・神戸市と、西は姫路市・加古川市と結んでいる。
- また、町域北側は、近接して国道2号と国道2号（加古川バイパス）が通っている。
- 南北方向は、県道本荘平岡線が西側の加古川市より国道250号（明姫幹線）を經由し、県道明石高砂線に接続している。

道路ネットワーク

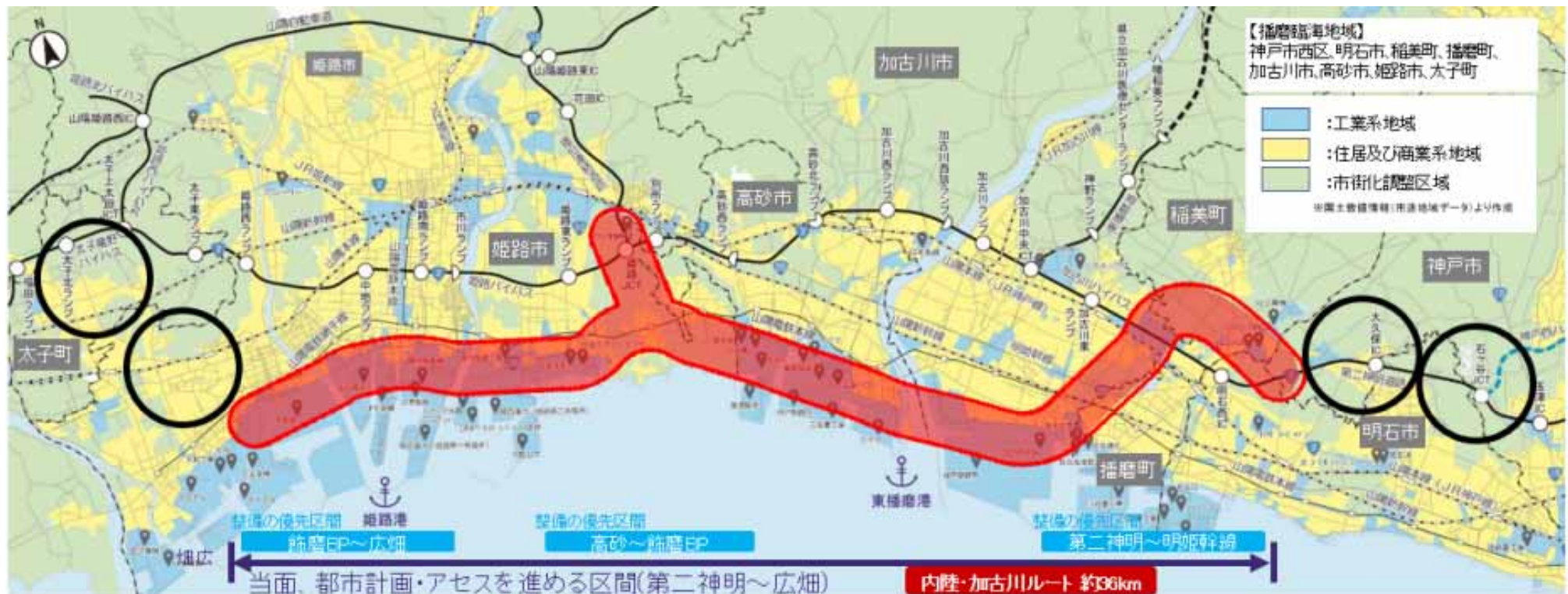


4. まちづくり

(2) 播磨臨海地域道路

- 播磨臨海地域道路は、播磨臨海地域を東西に結ぶ新たな路線で、国道2号バイパスの渋滞解消、災害時の代替手段の確保とともに、ものづくり拠点である播磨臨海地域の発展に必要な道路である。
- 播磨臨海地域道路は延長約50kmの道路だが、このうち、第二神明～広畑に至る区間を「当面、都市計画・環境影響評価を進める区間」として設定し、国が都市計画・環境影響評価手続きを進めている。

播磨臨海地域道路のルート帯案



出典：兵庫県ホームページ

5. 公共交通の概況

(1) 公共交通ネットワーク

- 鉄道は、JR山陽本線（JR神戸線）と山陽電鉄本線が東西方向に通っており、JR土山駅、山陽電鉄播磨町駅の2駅がある。
- 路線バスは、JR土山駅の北口を起終点とした稲美町や明石市と結ぶ路線、南口を起終点とした新島方面や加古川市を結ぶ路線がある。
- 乗用タクシーは、JR土山駅、山陽電鉄播磨町駅にタクシー乗り場があり、他の公共交通機関が運行していない時間帯における住民の移動、及び来訪者の移動等の即時対応可能な移動手段としての役割を担っている。
- 加古川市コミュニティバス「かこバス」の一部路線がJR土山駅南口に乗り入れている。

JR土山駅



JR西日本



山陽電鉄



山陽電鉄播磨町駅



神姫バス（土山駅南口）

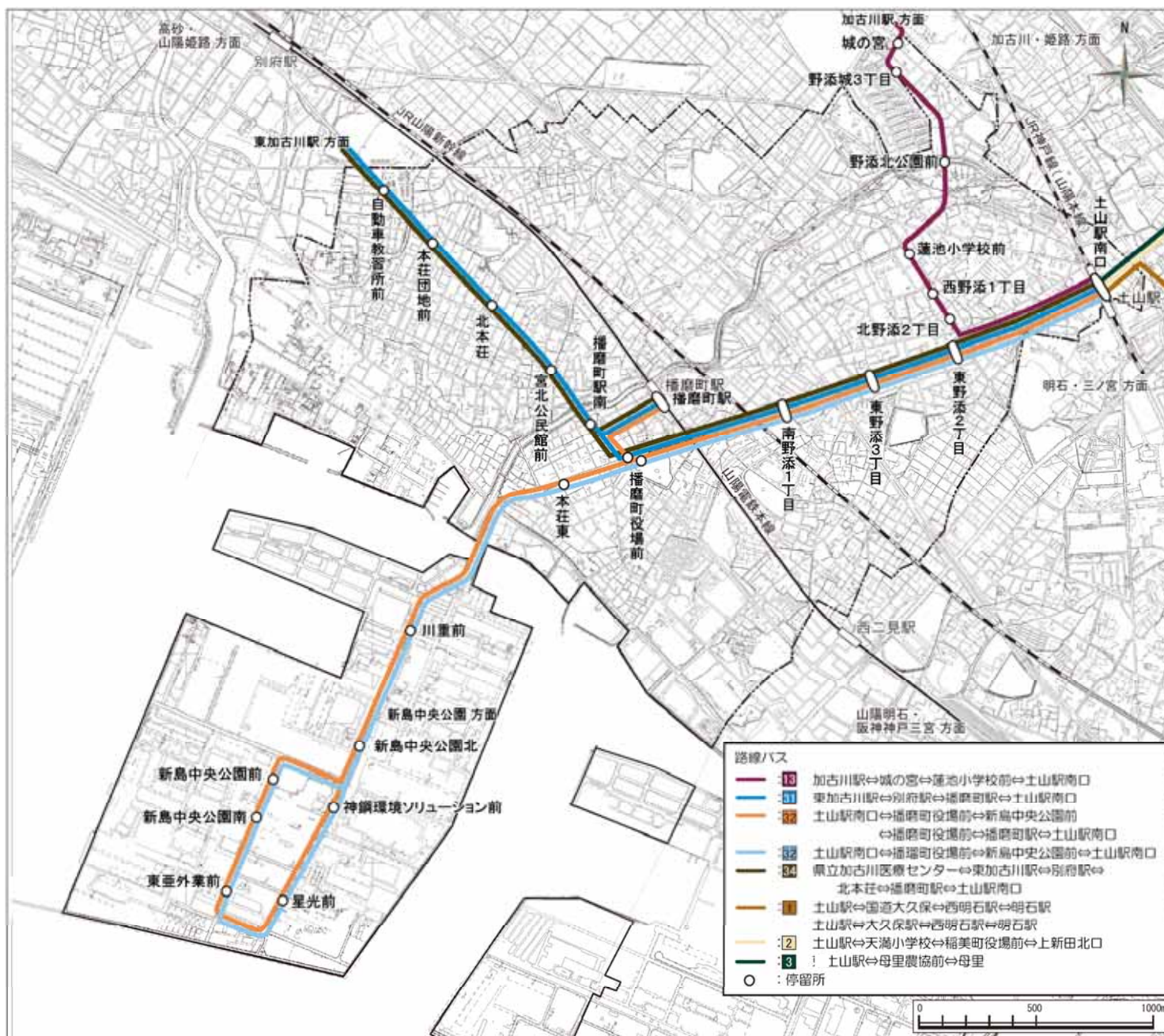


乗用タクシー（土山駅南口）



5. 公共交通の概況

播磨町における公共交通ネットワーク

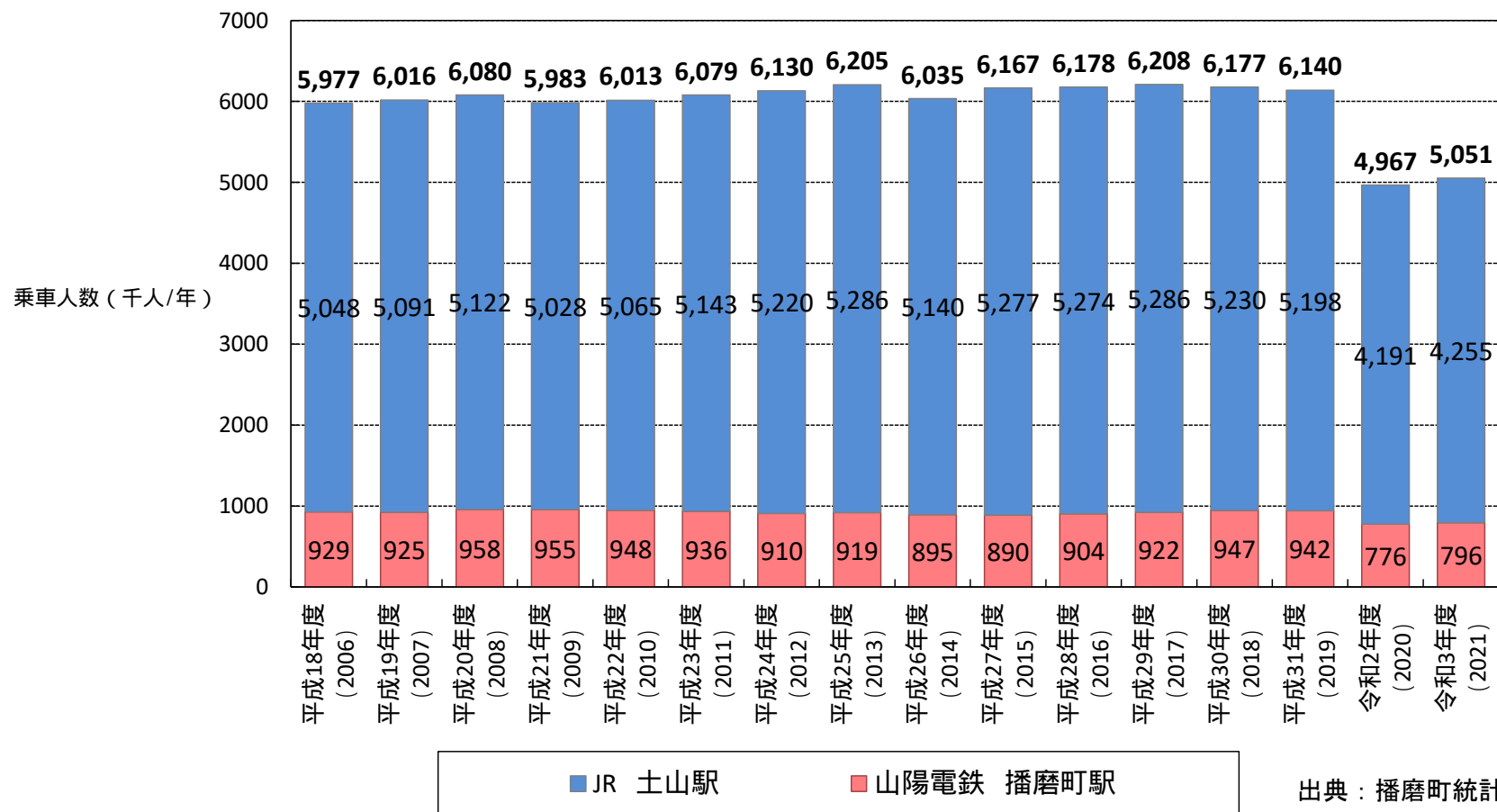


5. 公共交通の概況

(2) 鉄道利用者の推移

- 令和3年度（2021年度）の乗車人数は、JR土山駅が4,255千人/年、山陽電鉄播磨町駅が796千人/年である。
- JR土山駅及び山陽電鉄播磨町駅ともに、平成31年度（2019年度）までは概ね横ばいで推移していたが、令和2年度（2020年度）には、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、JR土山駅及び山陽電鉄播磨町駅ともに約2割減少している。

鉄道利用者の推移



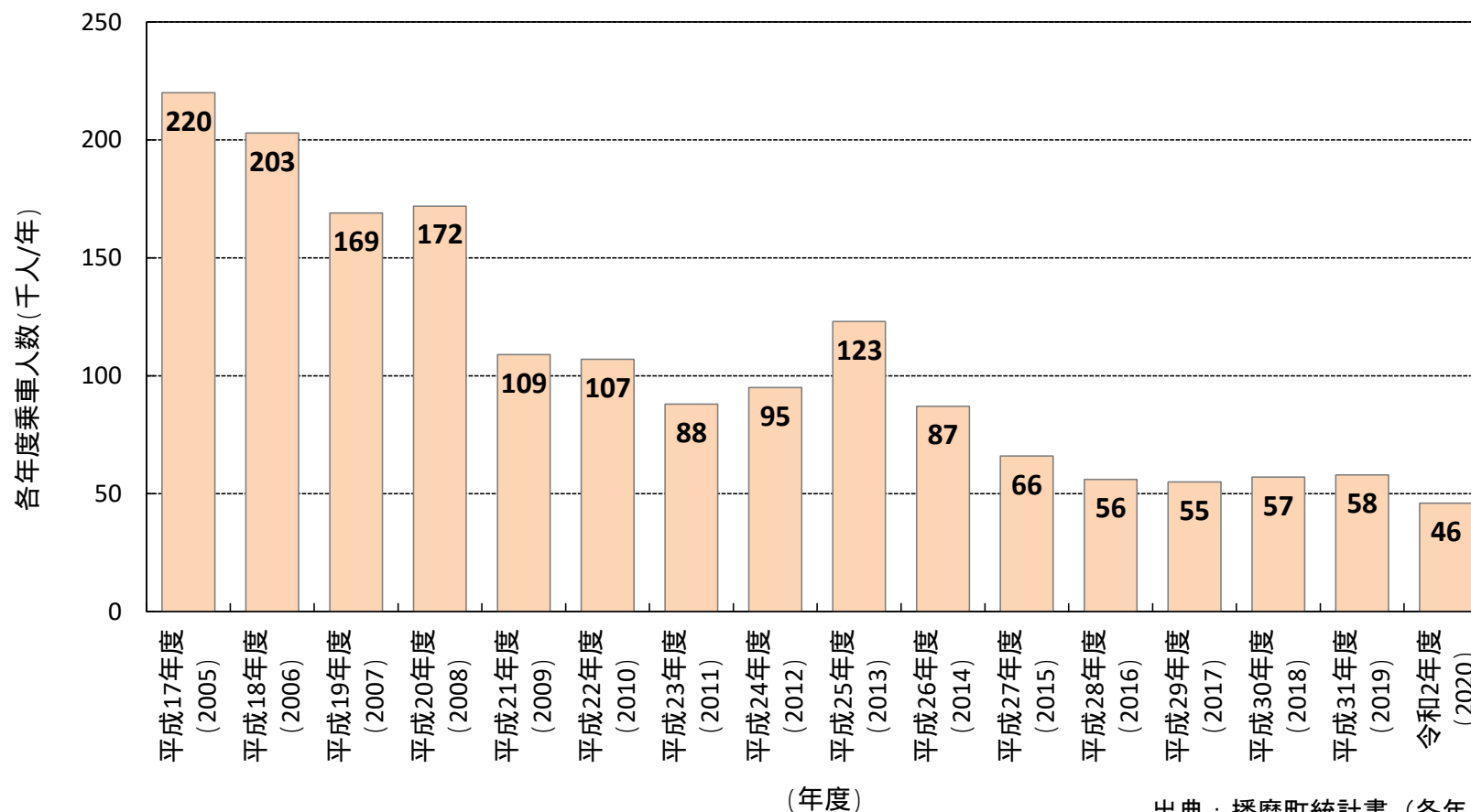
出典：播磨町統計書（各年度版 播磨町）

5. 公共交通の概況

(3) 路線バス利用者の推移

- 播磨町内を運行する路線バスの乗車人数は、令和2年度（2020年度）が約46千人/年である。
- 平成17年度（2005年度）から平成28年度（2016年度）にかけて減少傾向が続き、平成28年度（2016年度）から平成31年度（2019年度）にかけて概ね横ばい傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、令和2年度（2020年度）は約2割減少している。

路線バス利用者数の推移



出典：播磨町統計書（各年度版 播磨町）

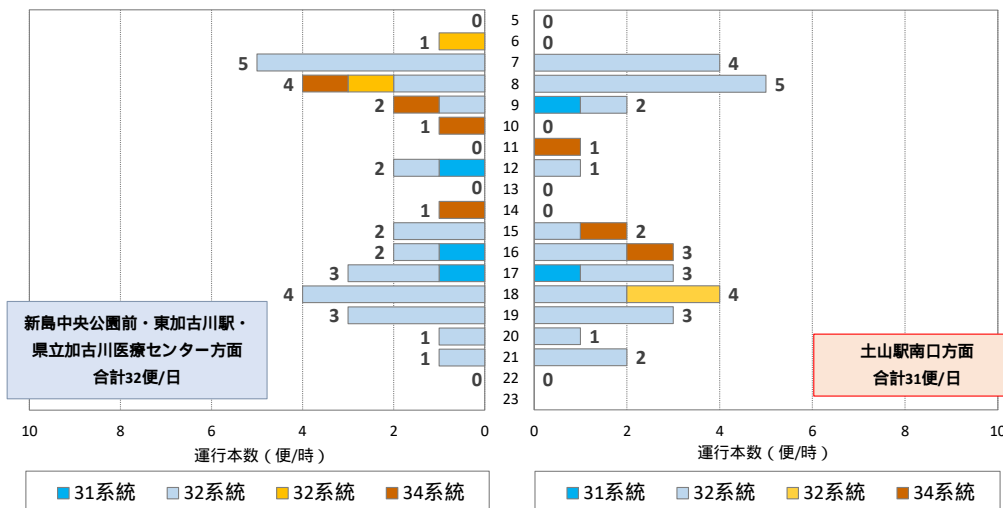
5. 公共交通の概況

(4) 路線バスサービス水準

○ 町内の「東野添2丁目」、「北野添2丁目」、「播磨町駅南」、「本荘東」の4停留所及び播磨町域に隣接する「国道土山」、「土山」の2停留所におけるバスサービス水準を以下に示す。

【東野添2丁目停留所】

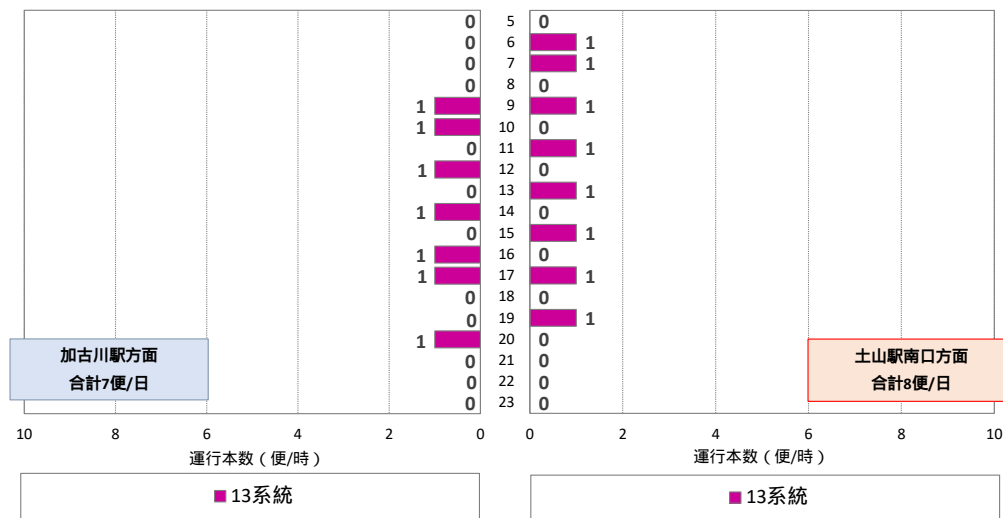
- 通勤時間帯や帰宅時間帯において、土山駅南口と新島方面を結ぶ路線が概ね2~5便/時運行している。
- 昼間時間帯では、バスが運行していない時間帯が見受けられる。



- 31系統：東加古川駅 別府駅 北本荘 播磨町駅 土山駅南口
- 32系統：土山駅南口 播磨町役場前 新島中央公園前 土山駅南口
- 32系統：播磨町駅 播磨町役場前 新島中央公園前 播磨町役場前 土山駅南口 土山駅南口 播磨町役場前 新島中央公園前 播磨町役場前 播磨町駅 土山駅南口
- 34系統：県立加古川医療センター 東加古川駅 別府駅 北本荘 播磨町駅 土山駅南口

【北野添2丁目停留所】

- 土山駅南口と加古川駅を結ぶ路線が運行しており、概ね2時間に1便程度の運行となっている。



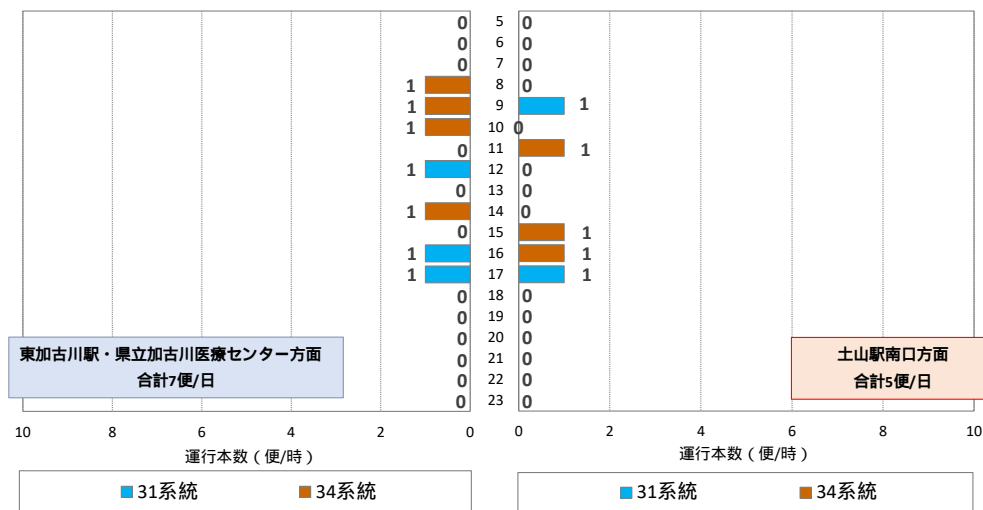
- 13系統：加古川駅 国道新在家 城の宮 土山駅南口 加古川駅 東加古川駅 城の宮 土山駅南口

出典：神姫バス株式会社ホームページ
(令和5年(2023年)6月20日現在)

5. 公共交通の概況

【播磨町駅南停留所】

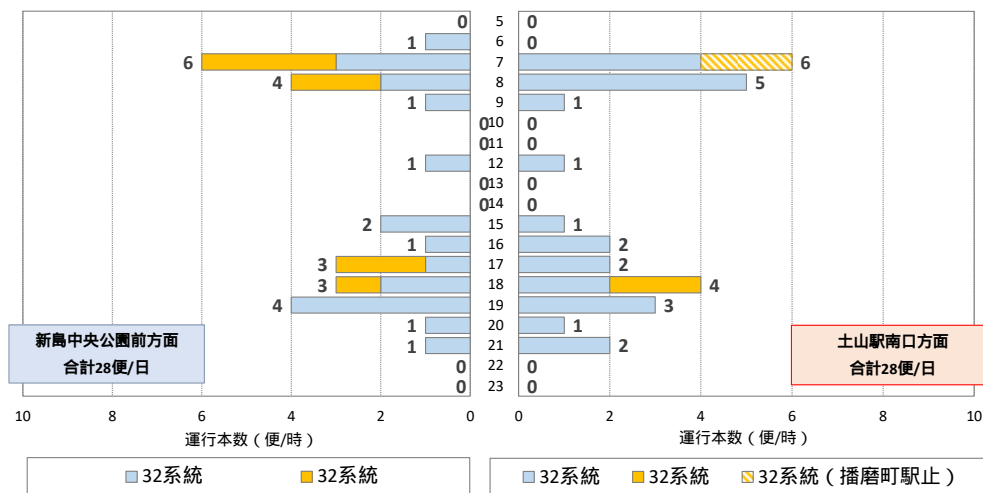
- 土山駅南口と東加古川駅・加古川医療センターを結ぶ路線を朝から夕方にかけて運行している。
- 運行時間帯内において、バスが運行していない時間帯が見受けられる。



- 31系統：東加古川駅 別府駅 北本荘 播磨町駅 土山駅南口
- 34系統：県立加古川医療センター 東加古川駅 別府駅 北本荘 播磨町駅 土山駅南口

【本荘東停留所】

- 土山駅南口と新島方面を結ぶ路線が運行しており、通勤時間帯や帰宅時間帯において運行便数が多い。
- 昼間時間帯では、バスが運行していない時間帯が見受けられる。

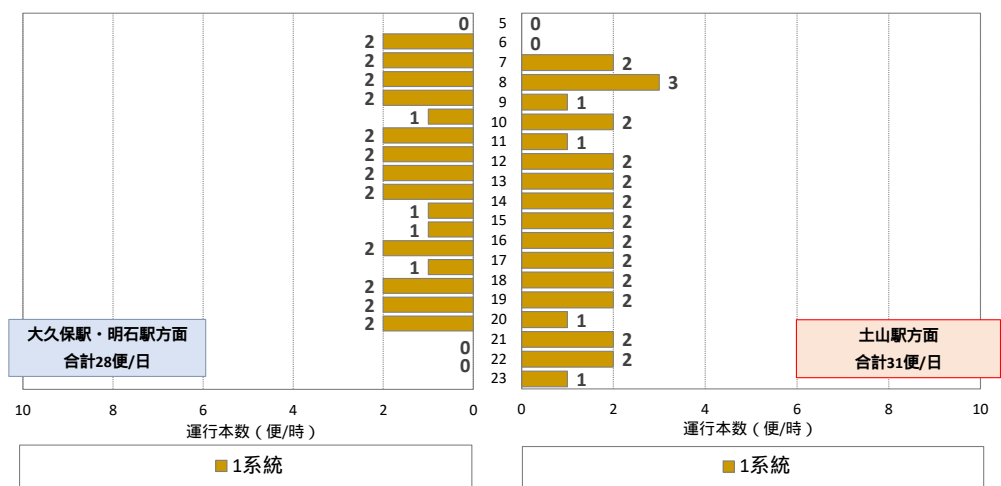


- 32系統：土山駅南口 播磨町役場前 新島中央公園前 土山駅南口
- 32系統：播磨町駅 播磨町役場前 新島中央公園前 播磨町役場前 土山駅南口 土山駅南口 播磨町役場前 新島中央公園前 播磨町役場前 播磨町駅 土山駅南口

5. 公共交通の概況

【国道土山停留所】

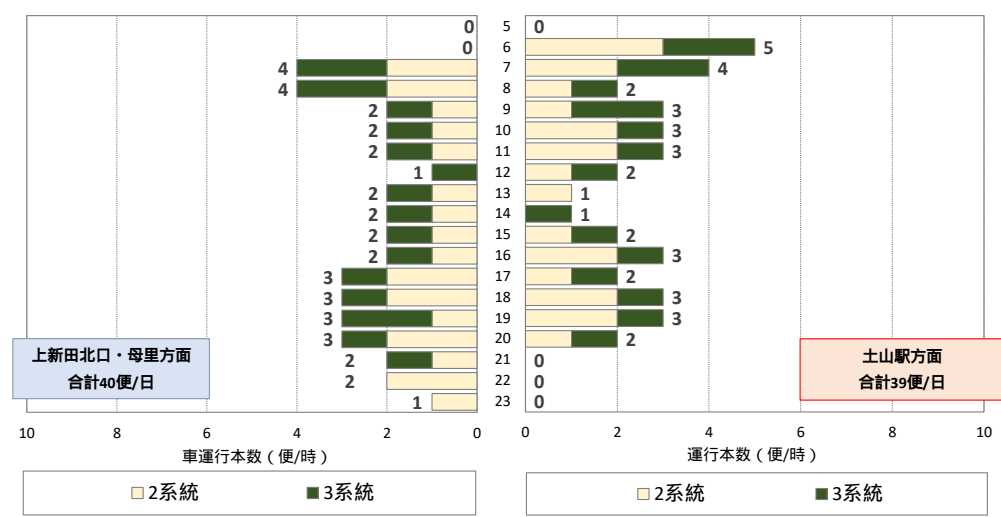
○ 土山駅（北口）と大久保駅・明石駅（ともに明石市）を結ぶ路線が運行しており、概ね1~2便/時運行している。



1系統：土山駅 国道大久保 西明石駅
明石駅
土山駅 大久保駅 西明石駅
明石駅

【土山停留所】

○ 土山停留所は、土山駅（北口）と上新田北口・母里方面（ともに稲美町）を結ぶ路線が運行している。
○ 昼間時間帯では、バスが運行していない時間帯が見受けられる。



2系統：土山駅 天満小学校 稲美町役場前 上新田北口
3系統：土山駅 母里農協前 母里

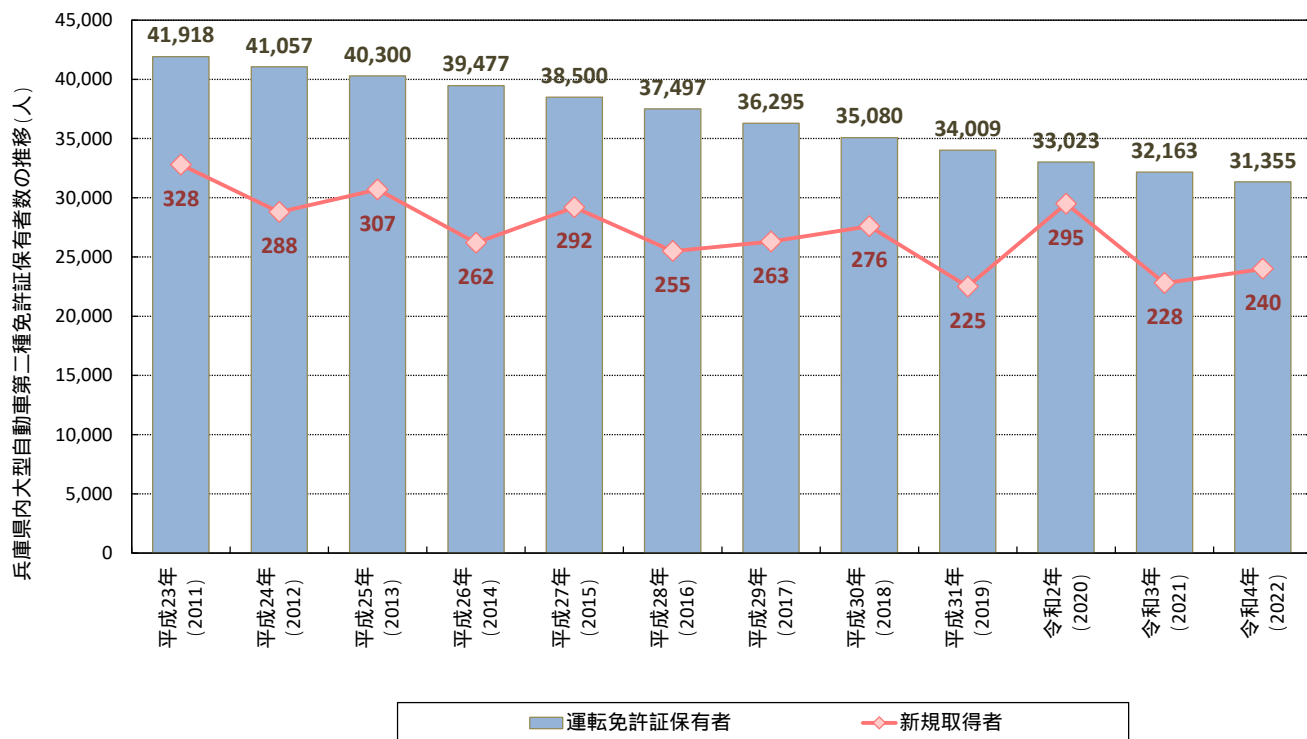
出典：神姫バス株式会社ホームページ
(令和5年(2023年)6月20日現在)

5. 公共交通の概況

(5) バス乗務員の状況

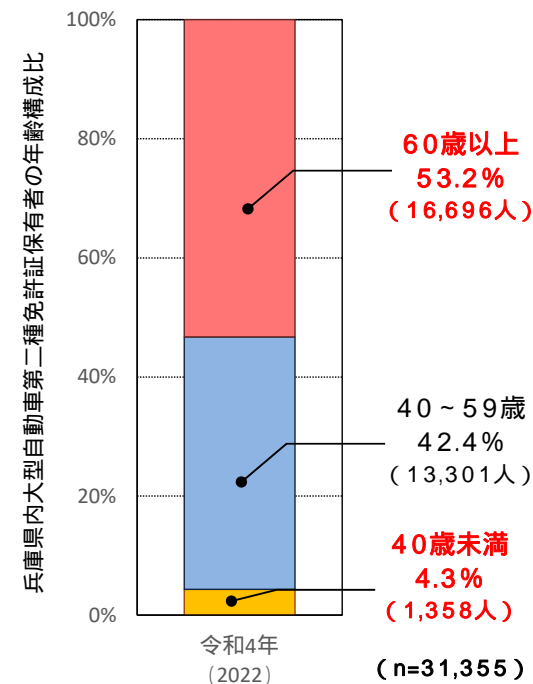
- バス事業者は、乗務員に必要な大型自動車第二種免許証の保有者及び新規取得者の減少や高齢化の進行により、乗務員が慢性的に不足している。
- この乗務員不足に対応できない場合、バス路線の規模を乗務員数に応じた路線規模に縮小せざるを得なくなることが想定され、町内の路線においてもさらなる減便や廃止になることが懸念される。
- 兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者は減少傾向にあり、保有者数の半数以上が60歳以上となっている。

兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者数及び新規取得者の推移



出典：運転免許統計（平成23年度（2011年度）版～令和4年度（2023年度）版警察庁）

兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者の年齢構成



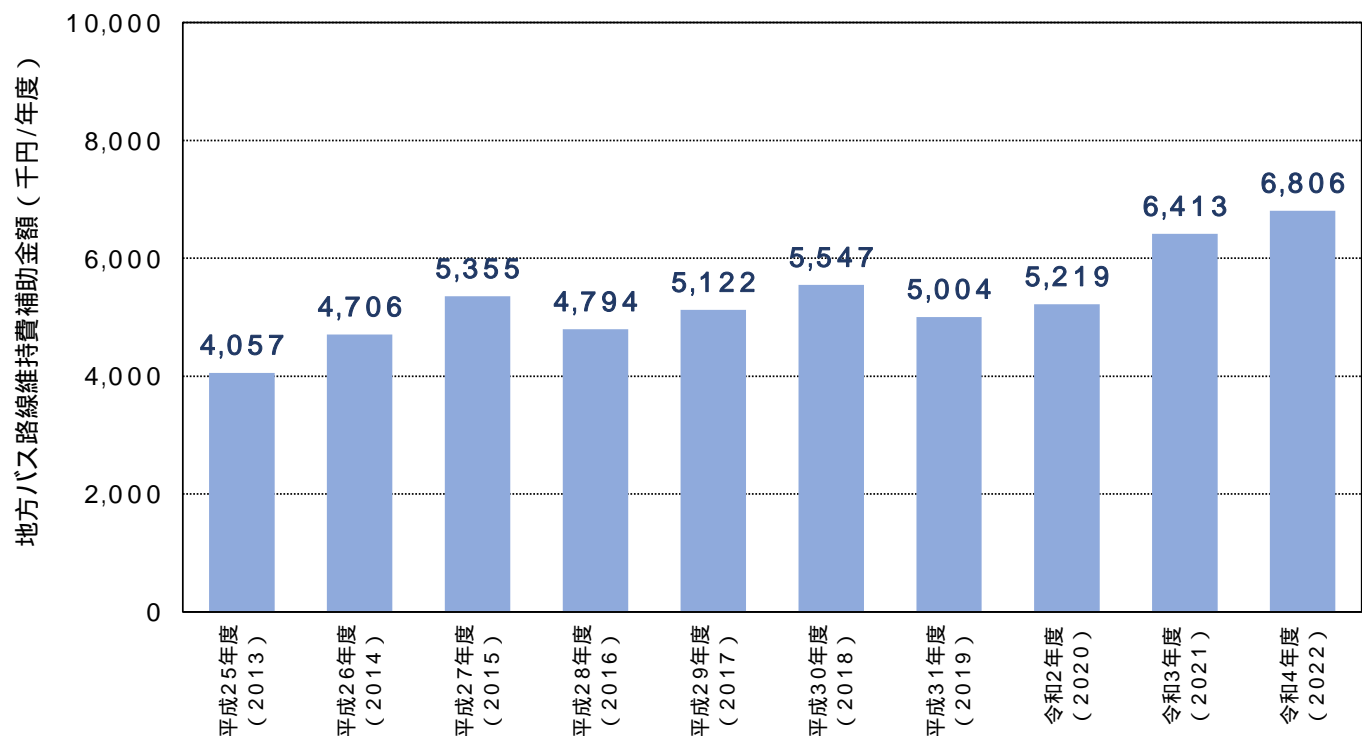
出典：運転免許統計（令和4年度（2023年度）版警察庁）

6. 公共交通に関する取組み（町事業）

（1）地方バス等公共交通維持対策事業

- 住民にとって必要不可欠な生活バス路線の維持確保を図るため、町内を運行する路線バス事業者に補助金を交付している。
- 令和4年度は、年間約680万円（住民1人あたり約195.8円/年）を負担しており、近年は負担額が増加傾向にある。
- この負担金だけで、町内を運行する路線バスの赤字を全て補うものではなく、路線バス事業者も多額の赤字を負担し、運行を続けている。

地方バス等公共交通維持対策事業補助金の推移



出典：播磨町資料

6. 公共交通に関する取組み（町事業）

（2）はりまここのとりタクシー事業

- 平成28年度（2016年度）に事業を開始し、妊婦が安心してかかりつけ医療機関での出産が迎えられるよう、出産時に産科医療機関まで利用したタクシー費用の一部（上限2,000円）を助成。
- 令和5年度（2023年度）からは、対象者を妊産婦に拡大し、出産時だけでなく妊婦健診、産後健診、乳幼児健診にも使用できるように、事業内容を変更。また、助成券を8,000円分（500円×16枚）に拡充し、利用しやすい制度に見直している。
- 令和4年度（2022年度）は利用者がなく、事業開始した平成28年度（2016年度）以降は、年間10人以下で推移している。

はりまここのとりタクシー事業における交付・利用状況の推移

（単位：人/年度）

| | 平成28年度 （2016） | 平成29年度 （2017） | 平成30年度 （2018） | 平成31年度 （2019） | 令和2年度 （2020） | 令和3年度 （2021） | 令和4年度 （2022） |
|------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 利用者数 | 8 | 5 | 7 | 4 | 4 | 6 | 0 |

出典：播磨町資料

6. 公共交通に関する取組み（町事業）

（3）高齢者タクシー券交付事業

- 令和2年度（2020年度）に事業を開始し、75歳以上の高齢者の方の移動を支援するため、タクシー料金助成券6,000円分（500円×12枚）を交付している。
- 令和5年度（2023年度）からは、要介護・要支援認定を受けた方も新たに対象としている。
- 令和4年度（2022年度）は、対象者4,889人に対して交付者が3,598人であり、7割以上の方が交付を受けており、交付者のうち、約48%の方が利用している。

高齢者タクシー券交付事業における交付・利用状況の推移

（単位：人/年度）

| | 令和2年度 （2020） | 令和3年度 （2021） | 令和4年度 （2022） |
|------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 対象者数 | 4,540 | 4,733 | 4,889 |
| 交付者数 | 2,908 | 3,297 | 3,598 |
| 交付率 | 64.1% | 69.7% | 73.6% |
| 使用率 | 29.6% | 45.6% | 47.2% |

出典：播磨町資料

7. 上位・関連計画

(1) 第5次播磨町総合計画

- 第5次播磨町総合計画（令和3年（2021年）2月策定）は、播磨町の10年後の将来像「いいとこいっぱい！ 笑顔いっぱい！ みんなでつくる ふるさと はりま」の実現に向けた3つの基本政策と6つの方向性を定めている。
- 基本政策2：身近な自然環境と快適な住環境が調和したふるさとのうち、方向性①：うるおいのあるまちへ（都市基盤・住環境）の中で、まちづくり分野「公共交通の維持・確保」を挙げており、まちづくり分野の目指すべきビジョン（将来像）「地域公共交通を維持し、誰もが安心して外出できるまちづくり」を示している。

第5次播磨町総合計画



第5次播磨町総合計画における将来像の実現に向けた基本政策・方向性とこれらを構成するまちづくり分野の体系図

| 将来像 | 基本政策 | 方向性 | まちづくり分野 |
|--|---------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| いいとこいっぱい！ みんなで作る ふるさと はりま！ 笑顔いっぱい！ | 1 誰もが安心して 安全に暮らせる ふるさと | ①安心して暮らせる まちへ (保健・福祉) | 1. 地域福祉の充実 |
| | | | 2. 健康づくりの推進と地域医療体制の充実 |
| | 3. 子育て支援の充実 | | |
| | 4. 高齢者福祉の充実 | | |
| | 5. 障がい者福祉の充実 | | |
| | 6. 健全な保険制度の運営 | | |
| 2 身近な自然環境と 快適な住環境が 調和したふるさと | ②安全に暮らせる まちへ (防災・防犯) | 1. 消防・防災体制の強化 | |
| | | 2. 防犯対策の充実 | |
| | | 3. 消費者安全の推進 | |
| | | 4. 交通安全対策の充実 | |
| 3 多様な個性と夢を みんなでつなぐ ふるさと | ①うるおいのある まちへ (都市基盤・住環境) | 1. 市街地の整備 | |
| | | 2. 公共交通の維持・確保 | |
| | | 3. 道路・交通ネットワークの維持・整備 | |
| | | 4. 上・下水道の整備 | |
| | | 5. バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 | |
| | | 6. 公園緑地と水辺環境の保全 | |
| | | 7. 生活環境の向上 | |
| | | 8. ごみの減量・リサイクル活動の推進 | |
| ②活力のあるまちへ (産業・就業) | 1. 農漁業の振興 | | |
| | 2. 商工業の振興 | | |
| | ①人を育むまちへ (教育・文化) | 1. 子どもたちの学びの充実 | |
| | | 2. 生涯学習の充実 | |
| 3. 歴史・文化遺産の保存と活用 | | | |
| 4. 多文化共生・人権教育の推進 | | | |
| ②人がつながる まちへ (協働・行政) | 1. 地域活動の活性化と住民協働の推進 | | |
| | 2. 健全な行財政運営 | | |

出典：第5次播磨町総合計画（令和3年（2021年）2月策定 播磨町）

7. 上位・関連計画

まちづくり分野「公共交通の維持・確保」における目指すべきビジョン（将来像）と施策展開の方向性

2 公共交通の維持・確保

ビジョン 地域公共交通を維持し、誰もが安心して外出できるまちづくり

地域公共交通（バス路線等）は、病院、買い物等の移動手段として欠かすことのできない交通手段であり、その利便性の向上と運行確保に努めます。また、誰もが安心して外出ができる移動手段の確保を図ります。

現状の問題・課題

- ◆地域公共交通の担い手である民間路線バスの多くの既存路線で赤字が常態化しており、その運行維持を図るためには、住民の利用率向上が求められる。
- ◆高齢者や障がいのある人、子育て世代など移動手段を持たない人などに対する円滑な移動の確保に向けて、本町に合う交通施策の検討を継続しなければならない。
- ◆広域的な公共交通ネットワークについて調査・研究を進めるため、近隣市町と連携する必要がある。

基本目標



目標1 路線バスや鉄道等の公共交通の利用を促進する

地域公共交通を維持するために、様々な利用促進施策を行い、利用者の増加をめざします。

分野における住民満足度

公共交通の満足度

現状（2019）

2.6



ビジョン

地域公共交通を維持し、誰もが安心して外出できるまちづくり



7. 上位・関連計画

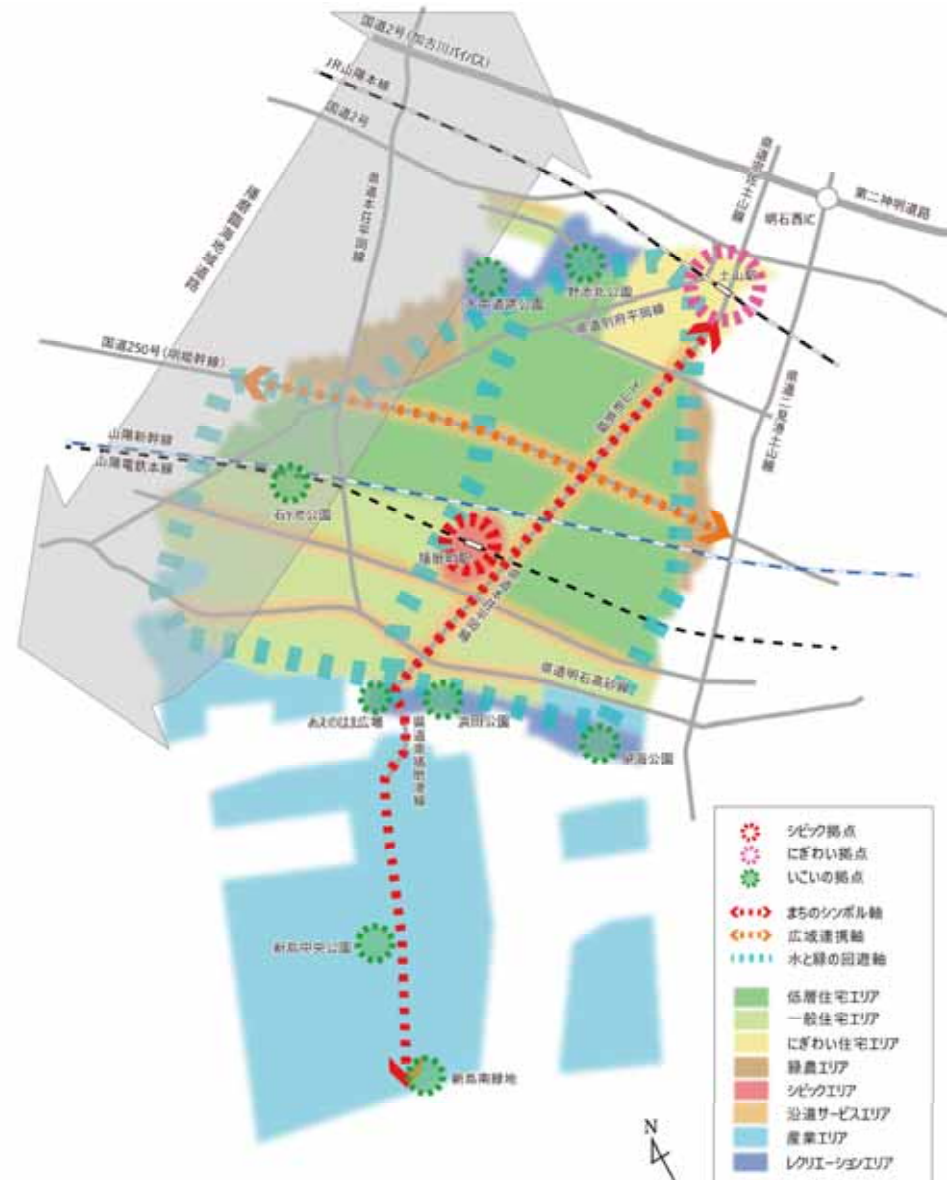
(2) 播磨町都市計画マスタープラン

- 播磨町都市計画マスタープラン（令和4年（2022年）3月策定）は、第5次播磨町総合計画が掲げる将来像を踏まえ、都市づくりの目標「未来につながる持続可能なまちづくり みんなでめざす 住みよいはりま」を定め、その実現に向けた6つの都市づくりの基本方針を設定している。
- 将来都市構造は、播磨町の将来の姿を示すものとしてその地域にふさわしい土地利用の方向を示す「エリア」、都市機能の中心的役割を果たす「拠点」とそれらを結びつける「軸」の3つの要素により表しており、地域特性を生かしたエリア（土地利用）をベースに、拠点に様々な都市機能を集約させ、軸により連携を図る形の都市構造を目指している。
- 6つの都市づくりの方針のうち、「都市交通に関する方針」において、公共交通として鉄道とバスの取組みの方向性が示している。

播磨町都市計画マスタープラン



播磨町都市計画マスタープランにおける将来都市構造図



7. 上位・関連計画

都市づくりの方針「都市交通に関する方針」における公共交通として鉄道とバスの取組みの方向性

2 都市交通に関する方針

【基本方針】

- ①環境にやさしく利便性の高い交通施策の推進
- ②都市交通施設の長寿命化の検討と適切な維持・管理

(1) 公共交通

①鉄道

- ・JR土山駅は、駅前広場や駐輪場・自由通路等の適切な維持・管理を行うとともに、駅舎施設の適正な維持・管理を事業者に働きかけ、快適で利用しやすい環境づくりを図ります。エレベータ・エスカレータについては適切な更新計画を立案し、維持・管理を図ります。また、駅周辺道路については、地元や関係機関と協議を図りながら、歩行者・自転車の安全性の向上や渋滞緩和に向けた検討を進めます。
- ・山陽電鉄播磨町駅は、駅前広場や自由通路、エレベータ等の適切な維持・管理を図るほか、駅舎施設の適正な維持・管理を事業者に働きかけるとともに、利用環境の向上を図ります。

②バス

- ・鉄道駅へのアクセスや通院、買い物等の日常生活で利用しやすい交通環境の実現に向けて、関係機関と調整しながらバス交通の利便性向上、運行確保と利用促進を図ります。
- ・赤字バス路線については、国・県補助と併せて町からの補助を行い、路線維持を支援します。
- ・自動車を運転しない人に対する円滑な移動手段の確保に向けて、本町の実情に応じた交通施策を検討します。

都市交通の方針図

